

1.種目

ソフトバレーボール

2.人数

パート	会場	年齢	チーム編成
A・Bパート	宇美南中学校 体育館	中学生 ~39歳	男子2名女子2名
Cパート			男子4名
Dパート			女子4名
E・Fパート	宇美東中学校 体育館	40歳以上	男子2名女子2名
Gパート			男子4名
Hパート			女子4名

- 4人制 各チーム選手4名~6名以内(内1名は代表者)
- 40歳以上の方が中学生~39歳までのチームで出場できる。
(39歳までの方は40歳以上のチームには出場できません。)
- 女子が男子の代わりに出場することもできる。
(男子は女子の代わりに出場できません。)
- 大会当日の満年齢で選出する。

3.コート及びネットの高さ

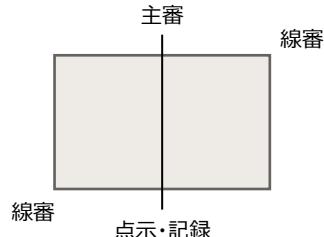
コート → 6.1m×13.4m (バドミントンダブルスコート)

高さ → 2m (男女共通)

ボールの大きさ → 規格 ミカサMSN78 (円周78cm)

4.試合方法

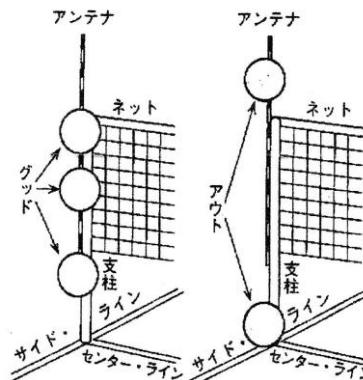
- この大会は、ソフトバレーボール競技規則及宇美町ローカルルールとする。
- 審判は相互審判とし、各チームより(主審1名)(記録(点示)1名)(線審2名)の計4名で行う。
- チームは4人制で行い、フリー位置とする。
- 得点はラリーポイント制で1セット15点とし、先に先取したチームがそのセットの勝者とする。(サーブ権が移動した場合は必ず1点が入る。)
14対14になった場合先に2点勝ち越したチームが16点で勝者となる。ただし17点で試合は打ち切られ、17点を先取したチームが1点差でも勝者となる。
- 1試合3セットマッチで競技し、2セット先取したチームがその試合の勝者となる。
- 試合方法はリンクリーグ及びトーナメント方式とする。
勝敗のつけ方 (1) 勝敗 (2) セット数 (3) 得失点差
- サーブはオーダー表の順に行う。サーブは1回とする。
- 第1セットの最初のサービスはじゃんけんの結果サービス権を得たチームが行う。
第2セットのサーブは第1セットで最初にサーブを行われなかったチームによって行われる。(3セット目は改めてじゃんけんで決める。)
- サーブが適切に行われなかった場合、又はネットインサーブは認められない。
- メンバーチェンジは1セットにつき4回までとする。
- 各チーム1セットにつき最大2回のタイム・アウトが認められる。(30秒/回) 主審がとる。
- 試合中のセット間は1分間とする。



5. プレイ上の反則

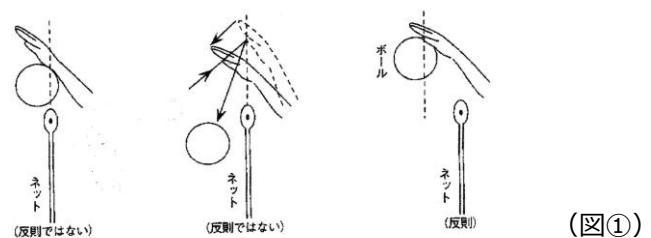
次の場合は相手チームに1点入る。

1) サービスの誤り	チームがサーブ順を誤って行ったとき
2) アタック・ヒットの反則	サービスされたボールをアタック・ヒットとしてそれが完了したとき
3) ブロックの反則	サービスされたボールをブロックしたとき
4) オーバー・タイムス	ボールの接触がブロックを除いて最大3回を超えたとき
5) ホールディング	ボール接触中あきらかにボールが止まるようなプレイがあったとき
6) ドリブル	ブロックの場合を除き同一競技者があきらかに2回続けてボールに触れたとき ボールをネットにかけた選手は次のボールに触れない
7) タッチネット	イン・プレイ中にネットやアンテナに触れたとき 但し、プレイをしようとしていないときに偶然触れたときには反則にならない
8) オーバー・ネット	ネットによって分けられた相手コート上にあるボールに触れたとき (図①参照)
9) ボール・アウト	ボールがアウトになったとき (図②参照)
10) パッシングセンター・ライン	センター・ラインを完全に越えて相手コートに触れたとき (図③参照)
11) アンテナへの接触	ボールがアンテナに当たったとき

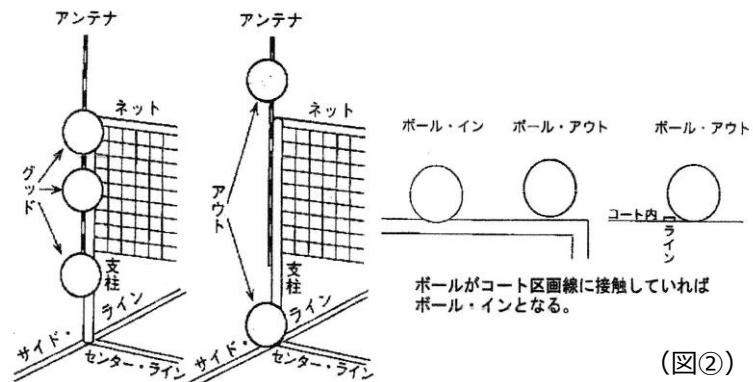


(プレイ上の動作と反則)

1) オーバーネット

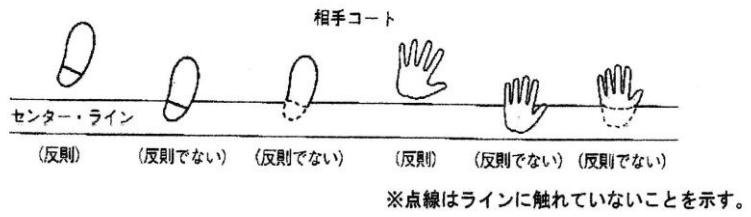


3) ボール・インとボール・アウト



2) パッシング・ザ・センター・ライン

パッシング・ザ・センター・ラインの反則で、片方の足（両足）または片方の手（両手）の一部がセンター・ラインに接触しているか、その真上に残っていれば許される。しかし、（ひじ・ひざ・あご）などの身体部分が相手コートに接触した場合は反則となる。



(図③)